

京橋に
新たな
アート
発信の場

ヘラルボニー

異彩の未来

BAG-Brillia Art Gallery- & HERALBONY



2022年2月1日(TUE) - 3月27日(SUN)

B Brillia
Art
Gallery
AG

入場無料

BAG-Brillia Art Gallery- プリリアアート ギャラリー
〒104-0031 東京都中央区京橋 3-6-18 東京建物京橋ビル1階
営業時間 11:00~19:00
(毎週月曜 ※月曜が祝日の場合は翌日の火曜へ振替休)

【主催】株式会社ヘラルボニー【特別協力】東京建物株式会社
【展示協力】株式会社川島織物セルコン、株式会社ジヤス、ニッコー株式会社、株式会社乃村工藝社、長谷虎紡績株式会社
衣笠泰介、特定非営利活動法人希望の園、SATO、公共財団法人日本財団、unico(社会福祉法人 愛積愛育園)
るんびにい美術館(社会福祉法人 光林会)、わかたけアート(社会福祉法人 若竹福祉会)
【空間デザイン協力】株式会社乃村工藝社【デザイン】株式会社ペーパーパレード【映像】株式会社雷神inc.
【編集】Ryo Saimaru(Editor)【タイトルフォント】松田翔太

企画展覧会第2弾 「ヘラルボニー/異彩のみらい」

2022.2.1(火)～2022.3.27(日)

BAG-Brillia Art Gallery-

知的障害のある作家が「人」を彩るファッションブランドの立ち上げから、ヘラルボニーの挑戦は始まりました。そこで第1弾の展覧会「ヘラルボニー/ゼロからはじまる」では、代表である双子の兄弟、松田崇弥・文登の原体験を追憶しながら、創業までの初期衝動に焦点を当てました。次なる挑戦は、「空間」です。本展覧会では、異彩のアートが「生活」を彩るあたらしいライフスタイルの提案を通して、そこにある存在、新たな生活の豊かさ、ありのままに生きることについて、様々な思いが巡るきっかけの創出を目指します。

【展示作家紹介】



岡部 志士
Yukihito Okabe
希望の園
(三重県)



笠原 鉄平
Teppei Kasahara
PICFA
(佐賀県)



喜舎場 盛也
Moriya Kishaba
わかたけアート
(沖縄県)



工藤 みどり
Midori Kudo
るんびにい美術館
(岩手県)



小林 覚
Satoru Kobayashi
るんびにい美術館
(岩手県)



SATO
個人
(ポストン)



佐々木 早苗
Sanae Sasaki
るんびにい美術館
(岩手県)



菅原 啓
Kei Sugawara
コミュニティワークコッから
(奈良県)



高橋 南
Minami Takahashi
るんびにい美術館
(岩手県)



土屋 康一
Koichi Tsuchiya
unico
(福島県)



西村 円
Madoka Nishimura
のぞみの家
(東京都)



肥後 深雪
Miyuki Higo
アトリエやっほう!!
(京都府)



八重樫 季良
Kiyoshi Yaegashi
るんびにい美術館
(岩手県)



八重樫 道代
Michiyo Yaegashi
るんびにい美術館
(岩手県)

【展示作品介绍】 一部のご紹介となります。



+1ギャラリーでは、異彩な才能を持つ作家に導かれたヘラルボニーのクリエイターと業界の既成概念にとらわれない技術を持つ国内の職人たちの挑戦の過程、そこから広がる新しい景色へと思いを馳せます。



ライフスタイルプロダクトに起用された、強烈な異彩を放つ原画作品を、一挙にギャラリー空間に放出し、+1ギャラリーを鮮やかに彩ります。「知的障害があるからこそ描ける世界」を目撃ください。



衣笠 泰介 Taisuke Kinugasa
個人(京都府)

+2ギャラリーでは、ヘラルボニーがプロデュースするアートライフブランド「HERALBONY」の手がける、アートプロダクト及び京都出身の作家・衣笠泰介氏の原画を展示、販売いたします。



BAG-Brillia Art Gallery- ブリリア アート ギャラリー

【住所】〒104-0031 東京都中央区京橋3-6-18 東京建物京橋ビル1階

【交通アクセス】

東京メトロ銀座線「京橋」駅2出口徒歩1分/東京メトロ有楽町線「銀座一丁目」駅7出口徒歩3分
都営浅草線「宝町」駅A3徒歩3分/東京メトロ銀座線「銀座」駅徒歩6分
JR山手線「東京」駅徒歩9分

【営業時間】11:00～19:00 (毎週月曜 ※月曜が祝日の場合は翌日の火曜へ振替休)

【問い合わせ先】BAG-Brillia Art Gallery-運営事務局

e-mail : brilliaartgallery.unei@pj.quaras.co.jp

【主催】東京建物株式会社

【監修】公益財団法人 彫刻の森芸術文化財団

【運営】株式会社クオラス



BAG HP▶